

NECキャピタルソリューショングループ 中期計画2017（2017-2019）

2017年4月28日

NECキャピタルソリューション株式会社

Orchestrating a brighter world

未来に向かい、人が生きる、豊かに生きるために欠かせないもの。
それは「安全」「安心」「効率」「公平」という価値が実現された社会です。

NECは、ネットワーク技術とコンピューティング技術をあわせ持つ
類のないインテグレーターとしてリーダーシップを発揮し、
卓越した技術とさまざまな知見やアイデアを融合することで、
世界の国々や地域の人々と協奏しながら、
明るく希望に満ちた暮らしと社会を実現し、未来につなげていきます。

目次

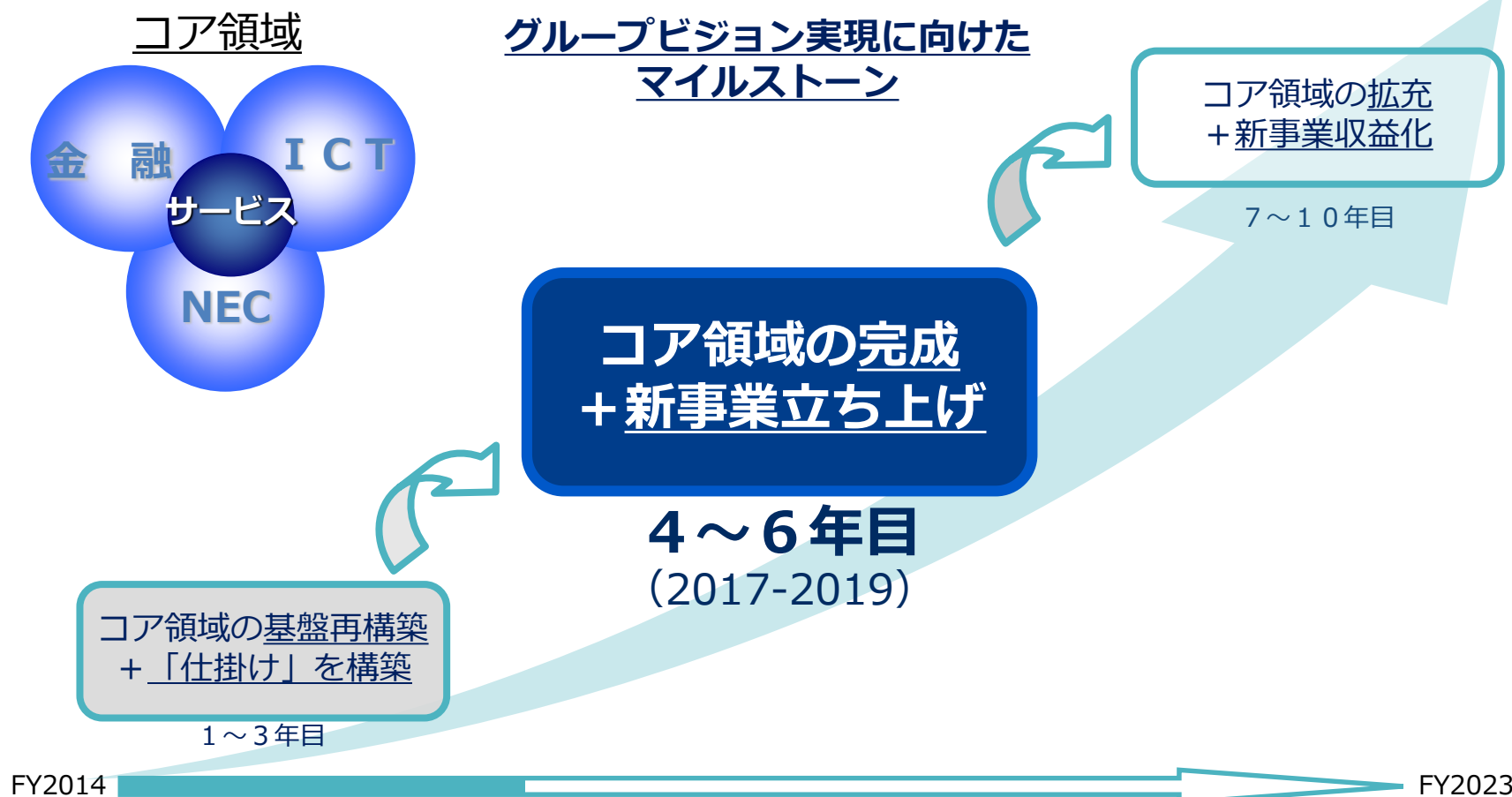
1. グループビジョンと中期計画2017の位置づけ
2. 中期計画2014の振り返り
3. 中期計画2017の経営目標
4. 中期計画2017 戦略骨子
5. 領域別事業戦略
6. 経営目標 計数面

1. グループビジョンと中期計画2017の位置づけ

「コア領域の完成」と「新事業立ち上げ」で、持続し得る事業基盤を構築

【当社グループビジョン】

お客様と共に、社会価値向上を目指して、グローバルに挑戦するサービス・カンパニー



2. 中期計画2014の振り返り 1/2

異次元の金融緩和による競合激化を受け、従来型のリース・ファイナンスが伸び悩み、当初計画を下回る結果となった
一方で、各事業領域の収益拡大や新たな収益源の確保が進み、2016年度における見直し後の計画値は達成

● 連結経常利益		2014年度	2015年度	2016年度 (当初)	2016年度 (見直し後)
	中計策定時目標		40億円	55億円	70億円
	実績	47億円	60億円	—	65億円

● 連結当期利益		2014年度	2015年度	2016年度 (当初)	2016年度 (見直し後)
	中計策定時目標		20億円	35億円	45億円
	実績	28億円	33億円	—	35億円

● 収益拡大領域&新たな収益源

➤ リサ事業 / NECビジネス / エリア法人営業 / グローバル事業 / 太陽光ビジネス 他

2. 中期計画2014の振り返り 2/2

各種施策が着実に進捗

コア領域の基盤再構築及び新事業の仕掛け構築について一定の成果を得る

● 事業戦略：

- 国内外におけるNECグループとの連携進展
- リサ事業の持続的な収益拡大
- 規模別、地域別の顧客基盤強化
- 再生可能エネルギー関連設備、航空機、建物等、アセットの多様化
- 当社が目指すCSV経営につながる新事業に向けた仕掛けづくりが進展

● 財務基盤：

- CP増加や外貨等資金調達が多様化が進み、資金調達基盤が拡充

● 経営基盤：

- 事業の多様化を推進するための社内体制の整備・拡充

3. 中期計画2017の経営目標 ～概要～

「コア領域の完成」と「新事業立ち上げ」で、持続し得る事業基盤を構築

【当社グループビジョン】

お客様と共に、社会価値向上を目指して、グローバルに挑戦するサービス・カンパニー

強みを活かした当社らしい
“サービス”を確立



グループビジョン実現に向けた
マイルストーン

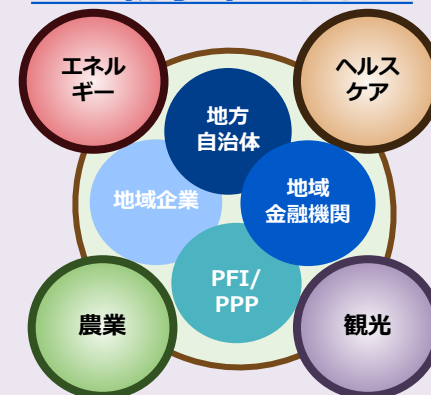
コア領域の完成
+ 新事業立ち上げ

4～6年目
(2017-2019)

コア領域の拡充
+ 新事業収益化

7～10年目

非金融含む当社ならではの
“新事業”を確立



コア領域の基盤再構築
+ 「仕掛け」を構築

1～3年目

FY2014

FY2023

3. 中期計画2017の経営目標 ～コア領域の完成～

社会価値向上に貢献し得るユニークなビジネスモデル＝“サービス”の確立

NECグループの社会価値向上に向けた取り組みに貢献すべく、密接な連携を通じリース・ファイナンス等のサービスを提供

★NECグループとの強固な連携

アジア新興国を中心とするグローバルでのICT市場拡大を促進すべく、海外でリース・ファイナンス等のサービスを提供

強みを活かした
当社らしい
“サービス”の
確立



★多様な商材・アレンジ力

顧客やベンダーが直面する経営課題を解決すべく、多様な商材の組み合わせにより解決策を提供

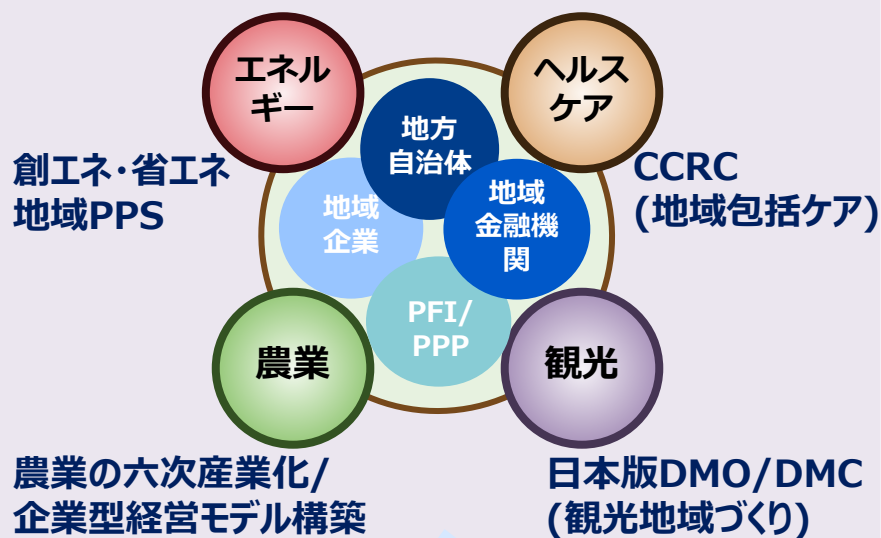
★金融/ICT・パートナー連携

社会インフラ普及、ICTイノベーションや地域活性化等社会課題解決に貢献すべく、投融資やICTサービスを提供

3. 中期計画2017の経営目標 ～新事業立ち上げ～

地域再生・活性化に貢献し得る新たなサービス＝“新事業”の立ち上げ

非金融を含む当社ならではの
“新事業”を確立する



- ★地方自治体・地域金融機関・地域有力企業との連携
- ★アレンジ力+金融機能
- ★NECグループとの強固な連携

4. 中期計画2017 戦略骨子 1/2

① 「コア領域の完成」：強みを活かした当社らしい“サービス”の確立

- NECとの戦略的なパートナーシップの確立と深耕
 - 既存のリース・ファイナンスに加え、当社が取り組む新事業におけるNEC関連ビジネスの着実な遂行
- 独自商流における顧客基盤の拡充
 - ベンダーファイナンス及び顧客深耕・新規開拓を通じて中堅・中小企業向け営業を強化
- 高い利益成長の源泉を確保
 - グローバル事業の加速、多様なアセットにおける成長分野での専門営業の強化、及び金融法人営業を強化

② 「新事業の立ち上げ」：非金融を含め当社らしく持続可能な“新事業”の確立

- 新事業（エネルギー・農業・ヘルスケア・観光）における新ビジネスモデルの確立、及び投融資に留まらない新事業の立ち上げ
- ICT/IoT、非ICT商材を対象とするレンタル事業の展開

③ 事業戦略を支える経営基盤の強化

- 経営、営業現場双方に対する強力なサポート体制の構築
 - 営業企画機能の強化
 - 営業業務の支援体制強化(法務、審査、会計等)
 - 予算策定やPDCA等の経営管理機能の強化、高度化
- コンプライアンス体制のさらなる強化、業務品質・効率の向上、及び事業戦略の実行に伴う各種リスク管理レベルの向上
- 管理会計の高度化をはじめとした、適切な意思決定に資する経営管理機能の強化
 - データ活用等による事業・営業面の情報提供
- 従業員満足度向上に向けた人事諸制度の改革
 - 働き方変革、育成体制、評価制度の見直し

5. 領域別事業戦略

5つの領域で事業戦略を展開

① NECグループ領域

- より密な連携強化による官公庁領域、民需領域の深耕
- PFIをはじめ、官民領域における高付加価値な当社独自サービスの提供
- 新事業において協奏し得る新たな事業機会創出

② グローバル領域

- 大型プロジェクトファイナンスへの取り組み、海外現法によるNECベンダーファイナンスの拡大
- 独自の事業ノウハウ、パートナー構築力の向上による収益機会の拡大

③ 事業法人領域

- 既存顧客基盤の深耕、及び提携先拡大によるベンダーファイナンス強化
- 中堅・中小企業を中心とする提案営業・独自商材の提供の本格化

④ 専門領域

- 新事業への取り組みと新ビジネスの拡充
- 環境・エネルギー関連や戦略アセットへのさらなる取り組み
- ベンチャーファンド機能の強化

⑤ 金融法人領域

- リサによる投融資&アドバイザーリービジネス拡大
- 地域金融機関連携による地域活性化ソリューションの展開

当中計期間中に収益性向上を図りつつ、成果を刈り取り着実に増益を達成

	2016年度 実績	2019年度 計画	増減
連結経常利益	65億円	85億円	+20億円
連結当期純利益	35億円	45億円	+10億円
連結ROA	0.8%	1.0%	+0.2%

本資料に記載されている株主・投資家向け情報は、投資勧誘・保証を目的として作成されたものではありません。実際に投資を行う際は、ご利用者ご自身のご判断において行われるようお願い致します。

本資料に記載されている当社の計画、戦略および業績見通しは、将来の予測であって、リスクや不確定な要因を含んでおります。

また、本資料に記載されている経営目標は予想ではなく、将来の業績に関する経営陣の現在の予想を反映したものではありません。むしろ、経営陣が事業戦略の実行を通じて達成しようとする目標であります。

実際の業績等は、さまざまな要因により、見通し等と大きく異なる結果となりうることをあらかじめご承知願います。実際の業績等に影響を与えうる重要な要因としては、当社の事業領域を取り巻く経済情勢及び規制や法令の変更、潜在的な法的責任、当社のサービスに対する需要変動や競争激化による価格下落圧力などがありますが、これら以外にも様々な要因がありえます。また、世界経済の悪化、世界の金融情勢の悪化、国内外の株式市場の低迷などにより、実際の業績等が経営目標その他の見通しと異なる結果となる可能性もあります。

当社による将来予測に関する記述は、その日現在のものであることをご承知おきください。新たなリスクや不確定要因は随時生じるものであり、その発生や影響を予測することは不可能であります。また、リスクや不確定要因があるため、将来予測に関して記述されていることが実際には起こらない場合もありえます。これらの記述に全面的に依拠することは控えるようお願いいたします。



NECキャピタルソリューショングループビジョン

**お客様と共に、社会価値向上を目指して、
グローバルに挑戦するサービス・カンパニー**

 **Orchestrating** a brighter world

NEC